

日本救急看護認定看護師会 2021年度総会資料

目次

- 資料1 2020年度 企画部門：セミナー担当 活動報告
- 資料2 2020年度 事務部門：会計担当 活動報告
- 資料3 2020年度 事務部門：会計担当 2020年度収支報告書及び2021年度予算案
- 資料4 2020年度 会計監査報告書
- 資料5 2020年度 事務部門：総務担当 活動報告
- 資料6 2021年度 企画部門：セミナー担当 活動計画
- 資料7 2021年度 事務部門：会計担当 活動計画
- 資料8 2021年度 事務部門：総務担当 活動計画

2020 年度 企画部門：セミナー担当 活動報告

2021 年 9 月 18 日

担当：田口、後小路、菅原

1. 2020 年度ブラッシュアップセミナーの企画・運営

1) セミナー開催方式の検討

COVID-19 の拡大による国内の移動制限等を鑑み、web による開催方式とした。

2) セミナーの内容の検討

2019 年 3 月に中止となったセミナーの内容(2.に記載)で開催した。

3) セミナー資料の配信

前年度に続き、各自ホームページから PDF でダウンロードとした。

4) 受講証明書の発行

受講要件を満たした受講生に対し、セミナー終了後に PDF でダウンロードできるように準備した。

5) web アンケートの実施

例年通り、アンケートは web フォームで実施とした。

2. 2020 年度ブラッシュアップセミナーの開催

1) テーマ: 救急初療における身体的側面にフォーカスした看護過程～Systematic Approaches to Problem Solving～

講師: 増山純二 氏 [学校法人 巨樹の会 大学設置準備室]

2) 使用ツール: Zoom

3. セミナーの評価

1) 申込者数 346 名 アンケート回収数 228 名(回収率 65.9%)

(1) 参加者の構成

例年通り 5～9 年目の参加者が最も多く(91 名 39.9%)、次いで 3～4 年目(48 名 21.1%)、10～14 年目(40 名 17.5%)であった。

<以降、(2) (3) (4)については、1(不適切)～5(適切)の 5 段階評価の結果>

(2) 開催時期

参加者の 69.8%が 4,5 を選択し、他の研修や学会とかぶらなかったためという理由があげられていた

(3) web 方式

参加者の 89.9%が 5,4 を選択し、web 開催のため自宅で受講できた、移動する必要がなく参加しやすかったといった利点があげられていた。一方で通信環境の不安定さや Zoom 操作の不安などの声もあった。

(4) 資料

参加者の 82.9%が 4,5 を選択し、ダウンロードしやすかった、事前に閲覧できてよかったという理由があげられていた。

(5) 期待度、満足度

参加者の 61.6%が期待度 60%以上、参加者の 82.5%が満足度 60%以上であり、web 開催にもかかわらず双方向型の研修で進行もスムーズだったことが理由としてあげられていた。

(6) 習得度、理解度

参加者の 72.8%が習得度 60%以上、参加者の 82.5%が理解度 60%以上であり、再認識することができた、今後臨床で活かせるといったことが理由としてあげられていた。

以上

2020年度 事務部門：会計担当 活動報告

2021年9月14日

会計担当：柏本・斎藤（2020年度担当）・山崎

1. 会員管理・会計

1) 2020年度予算案作成

本会の経費は4月1日から翌年の3月31日までとする

当該会計年度の事業計画とそれに関して見込まれる収入・支出を明確に表示する

2) 総会開催時 2019年度収支報告の実施

前項の会計年度に関わる決算終了後、総会を招集し決算報告を行う

3) 会員に対して1年に1回以上の会計報告を実施 2021年3月（総会にて報告）

4) 2019年度 日本救急看護認定看護師会役員会開催および総会開催に伴う役員会メンバーに対する経費の支払いの実施

2019年度 ブラッシュアップセミナー開催に伴う講師・交流集会シンポジストに対する経費、講師料支払いの実施

5) 領収書・会計資料の保管・管理

以上

事務部門：会計担当 2020年度収支報告書及び2021年度予算案

2021年9月18日

担当：柏本・斉藤（2019年度担当）・山崎

I 収入の部

(単位：円)

項目	2019年度支出額	2020年度予算案	2020年度支出額	備考	2021年度予算案	備考
前年度繰越金	357,626	489,448	489,448		498088	繰り越し金
会費納入費 webセミナー	1,808,208	0 360,000	14,560 676,600	2019年3月分	1100000	5000円×220名
利息						
収入合計	2,165,834	849,448	1,180,608		1598088	

II 支出の部

項目	2019年度支出額	2020年度予算案	2020年度支出額	備考	2021年度予算案	備考
A.会議費	334,020	71,000	68,617		239000	
1. 役員会						
内訳：旅費 宿泊代 日当 会場費 雑費(振り込み手数料込み)	311,160 18,000 4,860	66,000 5,000	67,000 1,617		234000 5000	セミナー3回/年6000円×13名
B.セミナー・総会運営費	683,413	24,275	10,176		203000	
内訳：会場費 講師費・交通費 雑費 テキスト・受講証明書	603,653 65,840 717 13,203	10,000 275 14,000	10,000 176		184000 5000 14000	セミナー3回/年 1回目3000×8名 2回目30000×1名10000×2名(未定) 3回目50000×1名10000×6名(未定)
C.事務局	426,481	410,900	390,919		417000	
事務委託費 しくみねっと利用料 事務コンサル費用 ZOOM WEB利用料 予備費(グローバルコレクトジャパン)	240,000 174,688 275 11,518	240,000 132,000 26,900 12,000	240,000 138,888 275 11,756		240000 140000 18000 7000 12000	
D.広報委員会	2,496	4,290	3,685		6000	
内訳 電報代 通信費(ホームページ管理料)	1,375 1,121	4,290	3,630 55		6000	東海大学看護師キャリア開発支援センター、大阪府看護協会、日本看護協会、川崎医療福祉大学
F.その他	200,275	200,275	200,000		200000	
借り入れ返済 手数料	200,000 275	200,000 275	200,000		200000	
G.雑費	29,701		9,123		10000	
支出合計	1,676,386	710,740	682,520		1075000	
	489,448		498,088		523,088	

日本救急看護認定看護師会

令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

会計監査報告書

日本救急看護認定看護師会

会長 笠原 真弓 殿

令和2年度日本救急看護認定看護師会の収支報告を監査した結果、
適切に記載されていることを認めます。

以上

会計監査担当

監 事

箱崎恵理 

2020年度 事務部門：総務担当 活動報告

2021年9月18日
担当：小笠原、工藤

1. 公文書の発行

- 1) 2020年度 ブラッシュアップセミナー開催に伴う講師・交流集会シンポジストに対する公文書の発行を行った
- 2) 講師・交流集会シンポジストとの謝金に関する確認と入金調整を行った

2. 電報の発送

- 1) 救急看護認定看護師教育機関の卒業式に祝電発送を行った

3. 役員会開催に伴う書類の準備・作成

- 1) 2020年度役員会で使用する書類準備（前年度活動報告、今年度活動計画、参考資料等）および議事録の作成・管理を行った

4. 救急看護認定看護師合格への入会等の案内

- 1) 認定看護師合格者発表後、救急看護認定看護師教育機関担当教員を通し、東海大学看護師キャリア支援センターへ以下の案内を行った
 - (1) 救急看護認定看護師合格のお祝
 - (2) 合格年度に実施されるブラッシュアップセミナーの案内

5. 救急看護認定看護師会への新規会員確保への勧誘活動

- 1) 第22回日本救急看護学会学術集会会場において、コロナ禍であるためパンフレット等の配布を予定していたが実施については見送りとした。
- 2) 勧誘活動について他の方法の検討をはかった。

以上

2021年度 企画部門：セミナー担当 活動計画

2021年9月18日

担当：田口、後小路、有澤

1. 2021年度ブラッシュアップセミナーの企画・運営

1) 開催方式について

- ・webによる開催方式を継続する
- ・集合研修が可能になった場合には、ハイブリッド形式（webと対面の両方）とするかを検討する

2) 開催回数、セミナーテーマ、交流集会・教育講演等のテーマの検討

- ・2021年度は3回／年のセミナーを予定。各回の企画担当者は役員のなかで持ち回りとする。

第1回：2021年6月19日（土）交流集会「自施設におけるCOVID-19に対する取り組み」終了。

第2回：2021年9月18日（土）セミナー「たまには救急現場を離れたお話をいかがですか？ “地域包括ケアシステム”の中でこんなことをしています」本日開催。

第3回：2022年2月23日（水・祝）テーマ未定（アンケート結果を参考に検討する）

3) テーマに応じた講師や演者、座長等の募集・依頼

4) 受講申込み、会員への通知は事務局と連携して行う

5) セミナーの広報：認定看護師会メーリングリストやフェイスブックを活用

6) セミナー資料の配信：会員専用ページに掲載し、ダウンロードとする

7) webアンケートの実施

8) 受講修了証の発行（PDFで各自ダウンロードとする）

2. セミナーの評価と次年度に向けた検討

1) セミナー終了後、webアンケートの集計・評価・分析を行う。

2) アンケート結果を参考に、次回以降のブラッシュアップセミナーの企画について企画担当者を中心に検討する。

以上

2021 年度 事務部門：会計担当 活動計画

2021 年 9 月 18 日
会計担当：柏本・山崎

1. 会員管理・会計

1) 2021 年度予算案作成

本会の経費は 4 月 1 日から翌年の 3 月 31 日までとする

当該会計年度の事業計画とそれに関して見込まれる収入・支出を明確に表示する

2) 総会開催時 2020 年度収支報告

前項の会計年度に関わる決算終了後、総会を招集し決算報告を行う

3) 会員に対して 1 年に 1 回以上の会計報告を行う

4) 2021 年度 日本救急看護認定看護師会役員会開催および総会開催に伴う役員会メンバーに対する経費の支払い

2021 年度 ブラッシュアップセミナー開催に伴う講師・交流集会シンポジストに対する経費、講師料支払い

5) 領収書・会計資料の保管

2. 役員会開催に伴う書類の準備・作成

1) 2021 年度役員会で使用する書類準備（次年度予算案、今年度活動計画、参考資料等）

2) 2021 年度役員会で使用する書類準備（前年度収支報告、参考資料等）

3) 総会時に開示する前年度収支報告資料作成

以上

2021 年度 事務部門：総務担当 活動計画

2021 年 09 月 18 日

総務担当：小笠原、清水

1. 公文書の発行

- 1) 2021 年度 日本救急看護認定看護師会 役員会および総会開催に伴う役員会への公文書の発行
- 2) 2021 年度 ブラッシュアップセミナー開催に伴う講師・交流集会シンポジストに対する公文書の発行

2. 電報の発送

- 1) 救急看護認定看護師教育機関卒業式に対し祝電を発送
 - ・東海大学看護師キャリア支援センター（神奈川県）の1機関のみ
- 2) クリティカルケア認定看護師教育機関卒業生に対し祝電を発送
 - ・日本看護協会看護研修学校
 - ・大阪府看護協会認定看護師教育課程
 - ・川崎医療福祉大学 看護実践・キャリアサポートセンター

3. 役員会開催に伴う書類の準備・作成

- 1) 2021 年度役員会 議事次第準備および役員会で使用する書類準備（前年度活動報告、今年度活動計画、参考資料等）
- 2) 2021 年度役員会 議事録の作成・管理

4. 救急看護認定看護師合格への入会等の案内

- 1) 認定看護師合格者発表後、救急看護認定看護師教育機関担当教員を通し、以下の案内を行う
 - (1) 救急看護認定看護師合格のお祝
 - (2) 合格年度に実施されるブラッシュアップセミナーの案内

5. 救急看護認定看護師会への新規会員確保への勧誘活動

- 1) 年1回開催される救急看護学会総会において、新規会員勧誘のため宣伝ポスターの配信など勧誘活動を行う
- 2) 学会のホームページ上に当会ホームページへアクセスできるようにリンクを張って頂くなど、当会に関するネット上における情報発信を行う

以上